

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築（簡易版）2010年版 | 使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)堺市北区百舌鳥赤畑町2丁目計画	階数	地上10F
建設地	大阪府堺市北区百舌鳥赤畑町2丁目6番地	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	88人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年1月 予定	評価の実施日	2014年11月14日
敷地面積	1,128 m ²	作成者	株式会社イズミシステム設計
建築面積	399 m ²	確認日	2014年11月17日
延床面積	2,459 m ²	確認者	積水ハウス株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (40 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 94% (37.6 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 94%

④上記+ 94%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.6

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項	
総合	外観として、全体的に同系統で、統一感のある外装材を使用し、街並みに対して圧迫感のない計画とした。
その他	0
Q1 室内環境	共用部分(エントランス)を専有部分から離して計画することで、開口部の多い明るいエントランスとした。また、内装材はF☆☆☆☆を使用し、シックハウス対策に配慮した。
Q2 サービス性能	外装材をタイル仕上げとし、維持管理の容易性を高めた。また、ゴミ置場を専有部分から離すことで、居住環境にも配慮した。
Q3 室外環境(敷地内)	北側道路からエントランスへの通路部分に多くの植栽を設けることで、自然を感じられるアプローチとした。
LR1 エネルギー	全ての住戸が2方向以上の開口部を有し、自然換気を活用できる計画とした。
LR2 資源・マテリアル	ノンフロン断熱材を使用し、地球温暖化対策に配慮した。
LR3 敷地外環境	広告物照明がなく、外に漏れる光に対して配慮した。また、敷地内車路を一部設けることで、周辺の交通量抑制にも配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)堺市北区百舌鳥赤畑町2丁計画新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市北区百舌鳥赤畑町2丁65-1	1.1	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 2,459.38 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	● ● ● ● ●
省エネ対策	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		3.2	3
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	1.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		3.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		4.9	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		対象外	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		2.2	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		3.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		4.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	